

# ■平成25年度 研究助成金 受領者一覧■

## 1 新規 学術研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2013年度助成金額
1	多摩川周辺の残る里山の植生の類型化に関する研究	鈴木 貢次郎	東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 教授	2年	1,000,000
2	多摩川流域の都市における保全上重要な植物群落の評価	吉川 正人	東京農工大学 大学院 農学府 助教	1年	1,690,000
3	多摩川水域における放射性同位体分布状況調査およびその地形との関連探究	井上 浩義	慶應義塾大学 医学部 化学教室 教授	2年	1,980,000
4	多孔性セラミックスと活性炭を用いた非電化フィルターによる多摩川河川水の滅菌と飲料化の研究	今田 千秋	東京海洋大学 大学院 教授	2年	1,900,000
合 計 (4件)					6,570,000

## 2 新規 一般研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2013年度助成金額
1	多摩川における日本在来河原植物5種の分布調査	柴田 隆行	多摩川の自然を守る会 代表	2年	687,800
2	市民や子ども達による多摩川流域一斉水質調査についての新たな展開ー電気伝導率、硝酸態窒素、リン酸態リンの測定ー	渡邊 勇	美しい多摩川フォーラム 環境清流部会長	2年	459,700
3	高尾山におけるムササビの生態研究と普及啓発活動への利用	井上 太志	自然観察活動チーム Wild Lives Watchers 代表	1年	349,060
4	武蔵野台地の風土や課題などを読み解くための散策コースづくりの調査・研究と、それにそった散策会(歴史散歩)の実施	福田 恵一	小平市立小平第三中学校 社会科教諭	1年	174,100
5	多摩川流域におけるカメラ相の変遷	佐藤 方博	認定NPO法人 生態工房 事務局長	2年	654,000
6	多摩川流域(世田谷区玉川地域)における「食とアート」を通じた子どもの都市農業学習の支援活動	田中 翔	早稲田大学 社会科学部 社会科学科 3年	1年	860,000
7	多摩川及び福生地区の外来生物分布マップの作成	島田 高廣	特定非営利活動法人 自然環境アカデミー 代表理事	1年	1,000,000
8	多摩川・里川・秋川流域の低山丘陵地におけるニホンジカの分布拡大についての研究	御手洗 望	青梅自然誌研究グループ	1年	308,730
合 計 (8件)					4,493,390

## 3 継続 学術研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2013年度助成金額
1	多摩川流域における都市部から山間部へかけての生物間相互作用の変異と環境教材開発:植物ー送粉者系をもちいて	堂園 いくみ	東京学芸大学教育学部自然科学系広域自然科学講座環境科学分野 准教授	2年	2,000,000
2	多摩川流域における放射性物質による河川水と土壌などの汚染状況調査と放射線・水環境を学ぶ市民教室の構築	吉田 政高	NPO千葉健康ネットワーク 理事	2年	1,908,000
3	多摩川流域の水生昆虫類の遺伝的構造	倉西 良一	千葉県立中央博物館 主任上席研究員	2年	1,825,080
4	多摩川上流域の山地斜面における深層崩壊に関する地形・地質学的研究	荻谷 愛彦	専修大学文学部環境地理学研究室 准教授	2年	1,031,550
5	首都圏の酸性雨の広域・長期観測データの解析に基づく多摩川流域への環境影響評価	田中 茂	酸性雨問題研究会 代表世話人(慶應義塾大学理工学部 教授)	2年	1,000,000
6	森林の分断化に伴う生物種の絶滅リスク評価および優先保護区域の抽出:多摩丘陵における複数の種群・スケールの生物多様性を対象とした複合研究	小池 伸介	東京農工大学大学院農学研究院 森林生物保全学研究室 講師	2年	1,252,000
7	多摩川生息魚類における漁病細菌の分布調査	間野 伸宏	日本大学生物資源科学部 専任講師	2年	1,874,000
合 計 (7件)					10,890,630

## 4 継続 一般研究

(単位:円)

No.	研究課題	代表研究者	所属	研究期間	2013年度助成金額
1	多摩川を溯った江戸・東京の民俗「地口行灯と祭り」	岡崎 学	羽村郷土研究会	2年	67,000
2	多摩川流域の里山にトウキョウサンショウウオの産卵地を復活させるための調査・研究	飛弾 紀子	青梅カエル池プロジェクト	2年	78,680
合 計 (2件)					145,680
総 合 計 (21件)					22,099,700